

宝泉寺報

編集発行

〒948-0103
新潟県十日町市小泉
水澤山宝泉寺
電話(025)752-2924

印刷/株式会社みらい

宝泉寺の永代供養墓

この像は、昭和九年四月八日（仏誕二千五百年）を記念して建てられた像です。

費用は当時のお金で千二百円（今建てれば一千二百万円）かかり千手の坂井屋酒井重平さんが千円も寄付してくれました。誕生仏は重さ六十キロあり石橋の坂本屋さんが石屋をしてはしごを架けて命懸けで背負ってあげたそうです。開眼供養には吉田小学校児童全員が参加したそうです。それから八〇年たった今檀信徒の皆様方の永代供養墓として役立っています。



や新潟、長岡に葬儀に行つてます。また最近は、都市の葬儀にかかる料金が飛び抜けて高いことから現地で火葬し骨箱で宝泉寺で葬儀を考えていると生前予約している方も多いたが現状です。

特に他地域に出られた方々が死亡した場合、関東では、墓を造るのに三百万円以上かかるので、故郷の菩提寺の永代供養墓を利用する人が多くなりました。

私も年二〜三回ほど関東



現在の誕生仏



昭和 9 年 4 月 8 日
仏誕 2500 年記念式典参加の吉田小児童

第十二回 宝泉寺二千年蓮観蓮会のご案内

日時 平成二十七年七月二十六日(日)

午前五時より七時半まで

場所 十日町市小泉 宝泉寺

内容 ①二千年蓮の開花を観察、美しさを愛でる

②朝茶会（好日会・吉田小の児童）

③謡曲・仕舞（十日町観世会）

④豊栄舞（吉田中の生徒）

⑤象鼻杯（蓮の茎を通して日本酒や蜜水を味わう）

会費 一人七百円

宝泉寺二千年蓮を愛して育てる会代議員よりチケットをお求めください。電話でお申し込みの場合には宝泉寺までご連絡ください。当日売りもございません。

お問い合わせ ☎025・752・2924
今年は大地の芸術祭初日と重なっています

今年のだんごまき



ごらんください!<宝泉寺ホームページ>

「十日町市宝泉寺」と入力して検索すると宝泉寺が出ます。

宝泉寺の歴史
本堂拝観
十六善神
二千年蓮
本葬儀
晋山式
2006年の豪雪
2008年観蓮会
墓地
宝泉寺報 32、31、30

第七回 宝泉寺観蓮会

(平成二十六年七月二十七日(日) 午前五時)



小泉の林奈々海さん



徳永社中好日会によるお手前



正客は関口十日町市長



吉田中の豊栄舞



象鼻杯を受ける



吉田小の児童

本堂南側の工事が完成しました

(平成 23 年 7 月 29 日の大雨で大きな被害を受けた所です)



工事前



千手長野 清殿 三〇万円

澄雲清香大姉永代供養料

津南町 高橋光雄殿 三〇万円

山谷己七酒井家永代供養料

山谷 関口純市殿 三〇万円

秀覚禮誠居士善提

山谷 柳 良信殿 三〇万円

山谷勝三屋柳家永代供養料



写真通信



平成26年7月23日 UX21の大島直子アナの取材を受ける



二千年蓮最中の撮影に3時間かける



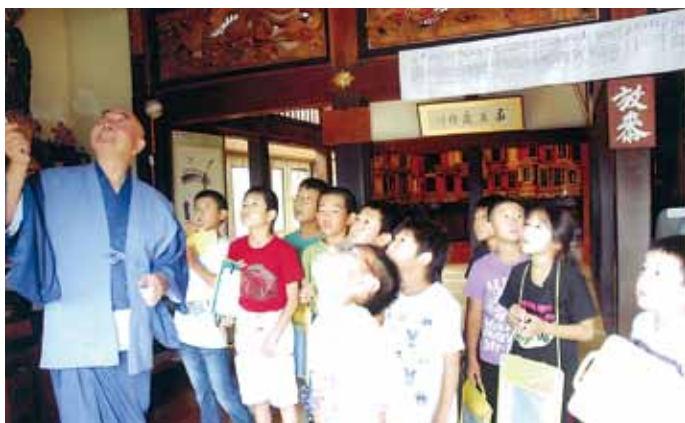
8月1日 二男の万里(まさと)が、ケネディアメリカ大使の招待を受ける。ニュース23のインタビューを受ける
現在アメリカのウィスコンシン州立大学院薬学研究室にいる (テレビ画面を撮影)



9月7日 吉田公民館主催の学習会・よしだ寺子屋塾



吉田保育園の生徒(平成28年3月閉園)



地獄図を見ている



9月22日 吉田小学校3年生の総合学習 「十日町吉田の自慢-宝泉寺」